

## 口腔表在性病変の臨床病理学的検討（多施設共同研究）に関する研究

### 1. 研究の対象

2010年1月から2018年12月末までに、歯科口腔外科で治療した口腔癌の方のうち、病理組織学的に上皮性異形成、上皮内癌、早期浸潤癌(SM癌)と診断された方。

### 2. 研究目的・方法

本研究は、口腔粘膜に発生し、病理組織学的に上皮性異形成、上皮内癌、早期浸潤癌と診断された表在性病変について、「口腔表在性病変(あるいは口腔表在癌)取扱い指針を作成することを目的とします。

研究実施期間：5年間

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病態写真、蛍光観察装置で撮影した病態写真、超音波画像所見、手術方法、病理組織診断等

### 4. 研究に用いる試料・情報の取得方法

電子カルテならびに病理プレパラートから3の情報を取得します。

### 5. 外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。個人が識別できる情報は、当センターの研究責任者のみが保管・管理します。また、埼玉県立がんセンター病院長が責任をもって管理・監督します。

試料・情報を提供する機関 日本歯科大学附属病院病理診断科 柳下寿郎

### 6. 研究組織

本研究は、一般社団法人日本口腔腫瘍学会学術委員会ワーキング・グループ(WG)2「表在癌の多施設共同研究」です。

研究責任者は日本歯科大学附属病院病理診断科 柳下寿郎。

共同研究機関は日本歯科大学口腔外科学講座 里見貴史、日本歯科大学病理診断科 辺見卓男、日本歯科大学総合診断科 猪俣徹、東京歯科大学病理学講座 松坂賢一、東京歯科大学病理学講座 明石良彦、東京歯科大学口腔腫瘍外科学講座 野村武史、東京歯科大学口腔腫瘍外科学講座 関川翔一、鶴見大学歯学部附属病院病理診断科 伊藤由美、鶴見大学口腔内科学講座 館原誠晃

## 7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、  
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出  
ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

埼玉県北足立郡伊奈町小室 780 埼玉県立がんセンター一歯科口腔外科

電話 048-722-1111 内 3131 (11 番外来)

八木原一博宛

研究責任者：

埼玉県立がんセンター一歯科口腔外科 八木原一博

研究代表者：

日本歯科大学附属病院病理診断科 柳下寿郎

-----以上